
カエル！ジャパン通信 Vol.201 令和4年12月13日

発行：内閣府 仕事と生活の調和推進室

<<<今号の目次>>>

1. コラム 「ワーク・ライフ・バランスの本質を考えた働き方とは」

2. 最新情報

《お知らせ》 2件

《地方公共団体等の動き》 11件

■□■ 1. コラム ■□■

ワーク・ライフ・バランスの本質を考えた働き方とは

テレワークなど働き方の多様化も進み、社会全体においてワーク・ライフ・バランスを見直す流れが加速しています。今回はよりワーク・ライフ・バランスの本質を捉えた働き方について、この分野を主な研究テーマの1つとされている脇坂明さんにお話を伺いました。

脇坂明 さん

学習院大学経済学部教授。日本キャリア・デザイン学会会長。神奈川県職業能力開発審議会会長等を歴任。

◆仕事だけでは見えてこない多様性を把握する

ワーク・ライフ・バランスの本質は、経営者と労働者の双方が得をする関係を築くことにあります。政策や世論も手伝って、より多くの社員に定着してもらうために、多くの経営者がワーク・ライフ・バランスの実現に取り組まれていることでしょう。しかし、経営者や人事部の目の届きにくい現場では、残念ながら対応しきれていない状況も生まれているようです。トップからの提案のみならず、それをどのように現場に浸透させるかが重要です。そこで大きなカギを握るのが、中間管理職と社員との信頼関係です。

昭和や平成の頃は、多くの企業で恒例行事として社員旅行、社内運動会が行われていました。このようなイベントは、互いの人間性や特徴、家族環境等を知る良い機会となっていました。ところが、現在では、プライベートな時間の確保が重視され、企業側が社員の私生活に踏み込むことがタブー視されるようになりました。さらに、コロナ対策も重なり、かつてのような社内イベントの多くが廃止されているようです。

しかし、企業が社員の私生活の充実を考えるためには、互いの環境を最低限、知る必要があります。そういう側面から考えると、社員同士が信頼関係を築く点において、社内イベント

が果たす役割は非常に大きかったのではないのでしょうか。

今後は、イベントを安易に廃止するのではなく、今一度、なぜ実施されてきたのかを考え、社員同士の私生活への関わり方を見直すことが大切です。もちろん実行にあたっては負荷がかからないようオンラインを駆使するなど、令和時代にあったやり方を検討する方が良いでしょう。

◆中間管理職こそワーク・ライフ・バランスが必要

日本の中間管理職はプレイングマネージャーが多く、管理職の仕事をしてながら個人の成果や部下の育成も負わねばならない人が多いようです。実際にこの仕事量で、部下の私生活を把握し信頼関係も築くというのは、なかなか難しいように感じます。この状況を回避するためにも、経営者や人事、総務が一体となり、まずは中間管理職のワーク・ライフ・バランスが保たれているかどうかを第一に考えることが重要です。具体的なサポートとしては、テレワークや時短勤務などの制度の整備です。その際には、現場が使いやすい仕組みを構築しないと維持継続は難しくなりますので、円滑に業務を進行できる工夫が必要です。

ワーク・ライフ・バランスの本質を考えた働き方の実践とは、すなわち社員の多様性に対応できる組織作りとなるでしょう。既に制度が出来上がっている組織であっても、常に見直しと改善を行うことが大切です。

■□■ 2. 最新情報 ■□■

《お知らせ》

【厚生労働省】

●「不妊治療と仕事との両立支援シンポジウム」等を12月6日から配信

これまでキャリアを積んできた女性社員が、不妊治療と仕事との両立に悩んで離職してしまうことは、企業にとって大きな損失であり、今後女性の管理職を育成し増加させる取組を進めるためにも、不妊治療と仕事との両立支援は企業にとって喫緊の課題です。

厚生労働省は、有限責任監査法人トーマツに委託して、不妊治療と仕事との両立支援について理解を深めていただくため、不妊治療と仕事との両立に関する課題等についての産業医による講演や、当事者・企業・コンサルタントによるパネルディスカッションを内容としたシンポジウムをオンラインで12月6日から配信しています（参加費無料）。ぜひご視聴ください。

なお、自社の従業員の不妊治療と仕事との両立を支援する人事労務担当者の方等を対象に、医師・社会保険労務士・当事者を支援するNPO法人の立場の方からの講演を内容とする研修会を9月から配信しているところですが、このたび、不妊治療と仕事との両立を支援する

制度を導入した企業による講演や、不妊治療と仕事を両立した労働者の方へのインタビューを12月6日から追加配信することとしました。

まだ研修会をご視聴いただいていない企業の皆さまはもとより、既にご視聴になられた皆さまにおかれても、より一層参考にしていただける内容となっていますので、ぜひご視聴ください。

また、配信している研修会は、不妊治療と仕事との両立に積極的に取り組む優良企業を認定する「プラス認定」（次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」に本年4月から新たに追加された認定制度）を取得する際の要件の一つである「企業内研修」としてご利用いただくこともできますのでご活用ください。

<シンポジウム・研修会等の内容・視聴申込はこちら>

<https://www.funin-shigoto.jp/>

●はたらく母子家庭・父子家庭応援企業表彰

～ひとり親家庭の就業支援に積極的に取り組む企業・団体を募集しています～

厚生労働省では、ひとり親家庭に対する自立支援の一環として、就業支援に積極的に取り組んでいる企業・団体を表彰する「はたらく母子家庭・父子家庭応援企業表彰」を実施しています。

ひとり親家庭の親は、子育てと就業の両立が難しいなどの理由から、就業が困難な状況にあります。

この表彰は、雇用する企業側に働きかけることで、ひとり親家庭の親が働きやすい環境整備などの取組を促進するとともに、ひとり親家庭支援の社会的機運を高めることを目的とするものです。

【募集対象】ひとり親家庭の親の就業支援に取り組んでいる企業・団体

【募集期間】令和5年1月31日（火）まで。

【企業表彰・団体の発表】令和5年3月（予定）

【実施要領や表彰基準など詳しくはこちら】

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_28904.html

《地方公共団体等の動き》

（各事業の詳細はそれぞれの地方公共団体にお問い合わせください。）

【青森県】

令和4年度『男女共同参画推進フォーラム』開催のお知らせ

男女共同参画の推進に関心のある人々が課題を共有し、共に解決策を探る研修機会として令和4年度「男女共同参画推進フォーラム」（NWECフォーラム2022）を実施します。このフォーラムを契機に、地域・組織・分野を越えた交流学习が進み、連携・協働して男女共

同参画を推進するネットワーク形成が強化されることを期待します。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、インターネット配信によるオンライン形式とし、開催期間中に開設する「男女共同参画推進フォーラム」特設サイト上で開催します。

日時：令和4年12月1日（木）9：00～12月22日（木）17：00（予定）

会場：令和4年度「男女共同参画推進フォーラム」特設サイト

対象：行政、女性関連施設、企業、大学、学校、NPO、その他の任意団体等において、男女共同参画推進に携わる方、及び男女共同参画推進に関心のある方 1,000名

参加費：無料（ただし、通信にかかる費用は参加者負担）

参加方法及び参加登録受付期間：開催期間中（12月1日（木）～22日（木））に、NWECフォーラム2022特設サイトにアクセスし閲覧してください。全てのプログラムを閲覧するには、特設サイト上での参加登録及びログインが必要です。

http://www.apio.pref.aomori.jp/gender/pickup/aomoriken_danjo_news/

【千葉県】

千葉県男女共同参画地域推進員事業（千葉・葛南地域）「あなたらしい自由な働き方 自由な生き方 ～無一文からのスタート～」

令和4年12月上旬より、千葉県男女共同参画地域推進員事業（千葉・葛南）「あなたらしい自由な働き方 自由な生き方 ～無一文からのスタート～」を千葉県男女共同参画センター公式YouTubeチャンネルにて限定配信いたします。講師は、歌手、歌唱・トークボイストレーナーであり、NPO法人『Pure Wings Label』代表である押田じゅんこさんです。エンタメ業界での御経験、シングルマザーとしての起業などを通じて、目指す未来に向けたお話を男女共同参画の視点から御講演いただきます。

開催日時：令和4年12月上旬配信予定

募集期間：令和4年10月29日（土）～12月23日（金）

開催場所：千葉県男女共同参画センター公式YouTubeチャンネル

対象：一般県民

参加費：無料 ※視聴にかかる通信料は御負担ください。

申込方法：申込フォームより

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyousei/event/2022/r4chibakatsunannzigu1.html>

【神奈川県】

自分の強みを知り、“私らしい”マネジメントを考えるー「新時代のリーダー」育成セミナー
かながわ男女共同参画センター（かなテラス）では、管理職を目指す女性を対象に、役割や心構え、マネジメントスキルなどを学ぶセミナーを実施しています。リーダーに求められるスキルも大きく変化している多様性の時代。本講座では、現代の新しいリーダー像や、迅速な意思決定方法、相手のモチベーションを引き出す力などのスキルを学び、自分の強みにつ

いて振り返ります。仲間と“私らしい”マネジメントについて考えてみませんか？

日時：令和5年2月10日（金）、2月17日（金）、2月24日（金） 各13：00～17：00

場所・開催方法：2月10日、2月17日 オンライン（Zoomを使用）

2月24日 かながわ県民センター301会議室

対象：係長・主任・サブリーダー相当職（一定程度の業務経験を有し、自らの業務だけでなく部下や後輩のサポートを行うポジション）の女性

定員：30名程度 ※申込多数の場合は抽選を実施します。

※「かながわ女性の活躍応援サポーター」企業等にお勤めの方は、抽選時に優先します。

受講料：2,100円（全3回分 欠席される回があっても返金はできません）

申込方法：申込フォームより

申込締切：令和4年12月15日（木）

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/w_leader_2022.html

【福井県】

共家事（トモカジ）促進キャンペーンを開催！

福井県は、共働き率が高い（61.2% 全国第1位）一方で、家事の多くを女性が担っています。そこで、男性の家事・育児の参加や女性の家事負担を軽減するため、夫婦や家族が共に家事を楽しむ「共家事（トモカジ）」を促進しています。「共家事促進プロジェクト」では、福井県で作成した共家事ハンドブックを活用し、ふだん見直すことの少ない家事について話し合うきっかけを提供したい！と考え、キャンペーンを実施します。

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/joseikatuyaku/ladygo/tomokaji2022.html>

【岐阜県】

就労・子育てに関する講座（令和5年1月～3月）

一人一人に寄り添った伴走型のサポートで女性のキャリア形成をナビゲートします。「就労・子育てに関する講座」を開催しますので、お気軽に御参加ください。新型コロナウイルス感染防止のため、完全予約制となっております。また、新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止になる場合があります。

開催日：あなたはどのタイプ？ ～生活シーンから考える適職診断～

令和5年1月4日（水）、2月1日（水）、3月1日（水）

未来のわたしを育てよう ～自分をあとまわしにしないために～

令和5年1月11日（水）、2月8日（水）、3月8日（水）

もう一度働こう ～面接官になってみよう～

令和5年1月18日（水）、2月15日（水）、3月15日（水）

心を軽くするコミュニケーション ～多様な人づきあいの対処法～

令和5年1月25日（水）、2月22日（水）、3月22日（水）

子育ても仕事も、そして私も ～無理をしない自分であるために～

令和5年3月29日(水)

時間：午前の部 10:00～11:00、午後の部 14:00～15:00

場所：岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センター OKB ふれあい会館 第2棟9階

定員：各回大人4名 県内在住・在勤の女性（お子様との参加は2組まで）※おもちゃは御持参ください。

参加費：無料

申込方法：電話

<https://gifujo.pref.gifu.lg.jp/event/2022/11/okb-3.html>

【愛知県】名古屋市

映画「未来を花束にして～100年後のあなたへ～」～女性の政治参画について考えましょう～

100年前、世界中のほとんどの国で、女性の参政権がなかったことを知っていますか？そして、参政権を持たないということがどういうことか想像できますか？100年前のイギリスで参政権を求める運動を描いた映画を介して参政権の意義を考えます。※この講座は、「グローバルな視点で考えるジェンダー」(J-13)と連携した企画です。

日時：令和5年3月4日(土) 13:30～16:00(開場13:00～)

場所：イーブルなごや 3Fホール

対象・定員：一般 100人 ※先着順・事前申込が必要。

受講料：700円

申込方法：申込フォーム、窓口又は電話

申込締切：令和5年2月25日(土)

<https://e-able-nagoya.jp/lec/17714/>

【兵庫県】

2日間連続 女性のための再就職セミナー「好印象アピール術で就職活動を乗り切ろう」の受講者募集

自分自身のアピールポイントを理解し、初対面の面接官に好印象を与える秘訣を皆様に伝授します。この講座を受講して面接を突破し再就職を目指しましょう。

日時：令和5年1月18日(水)、1月19日(木) 各9:30～12:00

会場：兵庫県立男女参画センターセミナー室(神戸クリスタルタワー7階)

対象：再就職を希望する女性の方 ※2日間とも参加できる方

定員：20名 ※応募者多数の場合は、抽選で受講者を決定します。

受講料：無料

申込方法：申込フォーム又はQRコードより

申込締切：令和5年1月11日（水）13：00まで

[https://hyogo-even.jp/seminar/new%e3%80%901-](https://hyogo-even.jp/seminar/new%e3%80%901-18%ef%bc%88%e6%b0%b4%ef%bc%891-19%ef%bc%88%e6%9c%a8%ef%bc%89%e9%96%8b%e5%82%ac%e3%80%91%ef%bc%92%e6%97%a5%e9%96%93%e9%80%a3%e7%b6%9a-%e5%a5%b3%e6%80%a7%e3%81%ae%e3%81%9f%e3%82%81.html)

[18%ef%bc%88%e6%b0%b4%ef%bc%891-](https://hyogo-even.jp/seminar/new%e3%80%901-18%ef%bc%88%e6%b0%b4%ef%bc%891-19%ef%bc%88%e6%9c%a8%ef%bc%89%e9%96%8b%e5%82%ac%e3%80%91%ef%bc%92%e6%97%a5%e9%96%93%e9%80%a3%e7%b6%9a-%e5%a5%b3%e6%80%a7%e3%81%ae%e3%81%9f%e3%82%81.html)

[19%ef%bc%88%e6%9c%a8%ef%bc%89%e9%96%8b%e5%82%ac%e3%80%91%ef%bc%92%e6%97%a5%e9%96%93%e9%80%a3%e7%b6%9a-%e5%a5%b3%e6%80%a7%e3%81%ae%e3%81%9f%e3%82%81.html](https://hyogo-even.jp/seminar/new%e3%80%901-18%ef%bc%88%e6%9c%a8%ef%bc%89%e9%96%8b%e5%82%ac%e3%80%91%ef%bc%92%e6%97%a5%e9%96%93%e9%80%a3%e7%b6%9a-%e5%a5%b3%e6%80%a7%e3%81%ae%e3%81%9f%e3%82%81.html)

【鳥取県】

素敵な関係をつくるコミュニケーション講座開催のお知らせ！

昨年度実施した、「人間関係の悩みと折り合いをつけるための話」の続編！今回は「伝え方」を中心にした内容です。地域、家庭、職場、様々な場面で円滑な人間関係を築くためのコミュニケーションのコツや問題を解決するためのヒントを楽しく学べるセミナーです。

日時：令和5年1月21日（土）13：30～15：30

会場：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

定員：会場70名（要申込・先着順）、オンライン（当日のみ）

参加費：無料

申込方法：窓口、メール、FAX又はQRコードより

<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1303256.htm#itemid1303256>

【広島県】

わたらしい生き方を選択するためのワークショップ【わた生きゼミ】

性別に関する固定観念が「わたらしい生き方」にどんな影響を与えているのでしょうか？
いろいろなテーマについて、ゼミナール形式で、男だから、女だからといった思い込みを解消し、わたらしく生きていけるよう学びを深め、情報発信していきます。

「わた生きゼミ」の三つ目のテーマは、子育て中の皆さんが主役です。「戦隊ヒーローが好きなのは男の子！」、「ままごとで遊ぶのは女の子！」って思っていたことはありませんか。テレビやYouTubeなどが発信する男性像・女性像や家族像を当然と思い込んでいませんか。今回はメディアが発信する情報や、親や周りからの声掛けが、子どもの固定観念にどんな影響を与えているのか、みんなで話し合しましょう！

日時：第1回 令和5年1月7日（土）10：00～12：00

第2回 令和5年1月22日（日）10：00～12：00

会場：エソール広島

対象：子育て中の親 ※ペア参加も可

定員：10名

参加費：無料

申込方法：申込フォーム又はQRコードより

申込締切：令和4年12月23日（金）

<http://www.essor.or.jp/blog/kouza/20220829161811>

【佐賀県】

アバンセ情報サービスフロアの蔵書の中から役目を終えた雑誌・図書を無償でお譲りします。お一人20冊まで、お持ち帰りのエコバッグを御用意ください。

日時：令和4年12月17日（土）10：00～16：00 ※本がなくなり次第終了

場所：アバンセ1階 展示ギャラリー

https://www.avance.or.jp/index/_1153/_5515.html

【熊本県】

男女共同参画 in パレア 青野慶久氏講演会「“変わろう、動こう”一人一人の幸せを実現する、100人100通りの働き方」

一人一人に合わせた柔軟な働き方を可能にすることで、ワーク・ライフ・バランスのとれた幸せな人生を送ることが可能になり、モチベーションアップにもつながります。また会社としても、離職率の低下や価値観の多様化につながります。個性を重視し、自らも率先して3度の育児休業を取得するなど働き方改革を実践してきた、サイボウズ株式会社代表取締役社長の青野慶久氏に、その組織マネジメントの極意を伺います。

日時：

1. 令和5年1月14日（土）10：00～11：40 オンラインライブ（Zoom ウェビナー）
2. 令和5年1月23日（月）～1月29日（日）YouTube 配信（録画）

※両方の参加も可能です。

定員：200人

参加費：無料

申込方法：申込フォーム又はFAX

<http://www.parea.pref.kumamoto.jp/2022/11/d2022111502.html>

【編集後記】

一言にワーク・ライフ・バランスといっても、人それぞれに求めているものは異なります。そのような中で、職場の雰囲気づくりや円滑に業務を進めるためには、現場に立つ中間管理職が果たす役割がとて大きくなります。個々の社員との会話を通じて本人の置かれた状況や希望をある程度理解し、助言を行うことができれば理想的です。

また、デスクでのちょっとした雑談や、社内で偶然出くわした同僚との立ち話等から得た情報が、業務に役立つことは多々あります。役職にとらわれず、話しやすい雰囲気をつくることが、職場全体のワーク・ライフ・バランスの推進にもつながるのではないのでしょうか。

本メールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止はこちらから

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/unsubscribe.php>

配信先変更は上記により配信中止の後、こちらから新しいアドレスで登録

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/subscribe.php>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/index.html>